

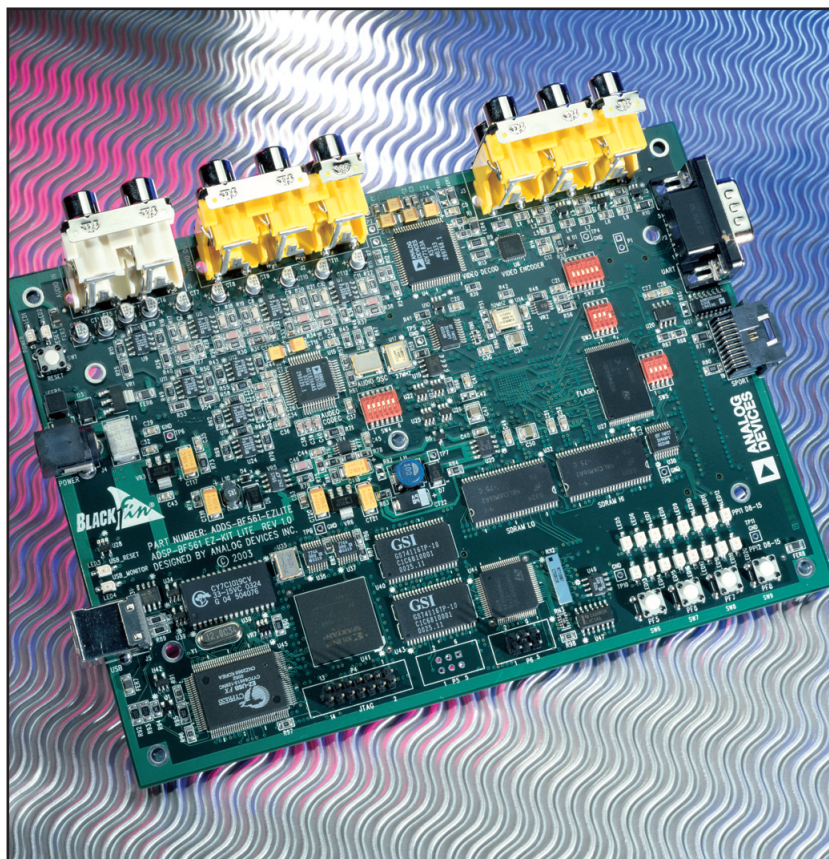
デュアル・コア Blackfin®プロセッサ ADSP-BF561 EZ-KIT Lite™

主な特長

- ADSP-BF561 Blackfinプロセッサ
- 64MB (16M×16ビット×2) SDRAM
- 8MB (4M×16ビット) フラッシュ・メモリ
- AD1836マルチチャンネル96kHzオーディオ・コーデック
 - 2チャンネルのステレオ・オーディオ入力用の2×2 RCAジャック
 - 3チャンネルのステレオ・オーディオ出力用の3×2 RCAジャック
- ADV7183A改良型10ビット・ビデオ・デコーダ
 - コンポジット (CVBS)、色差コンポーネント (YUV)、またはSビデオ (Y/C) 入力用の3つのRCAジャック
- ADV7179チップ・スケールNTSC/PALビデオ・エンコーダ
 - コンポジット (CVBS)、コンポーネント (RGB)、色差コンポーネント (YUV)、またはSビデオ (Y/C) 出力用の3つのRCAジャック
- RS-232 UARTライン・ドライバ/レシーバ
- USBベースのデバッガ・インターフェース
- JTAG ICE 14ピン・ヘッダ
- VisualDSP++開発ツールの評価スイート
- ブート・コードを内蔵フラッシュ・メモリにダウンロードするためのフラッシュ・ユーティリティ
- 16個の汎用LED、4個の汎用プッシュ・ボタン
- プロセッサのペリフェラル・インターフェースを評価し、接続するための3つの拡張コネクタ
- CE認定

システム条件

- Pentium®166MHz以上
- 32Mバイト以上のRAM
- Windows®98、Windows2000、またはWindows XP
- USBコネクタ 1ポート



概要

ADSP-BF561 EZ-KIT Lite™によって、開発者はUSBベースのPCをホストとするツール・セットを使用し、オーディオ/ビデオ・アプリケーション用のADSP-BF561 Blackfin®プロセッサの初期評価を行うことができます。アナログ・オーディオ・アプリケーションの評価には、AD1836マルチチャンネル96kHzオーディオ・コーデックを使用します。ADV7183A改良型10ビット・ビデオ・デコーダとADV7179チップ・スケールNTSC/PALビデオ・エンコーダによって、ユーザはADSP-BF561プロセッサのデュアル・コア・アーキテクチャで可能になる入/出力の同時ビデオ処理などのビデオ・アプリケーションを評価できます。EZ-KIT Liteを利用することで、ユーザはADSP-BF561ハードウェアとソフトウェアの開発について知識を深め、短期間でアプリケーションのプロトタイプを作成できるようになります。

EZ-KIT Liteには、ADSP-BF561プロセッサのデスクトップ評価ボードのほか、C/C++コンパイラ、アセンブラ、リンクを備えたVisualDSP++™開発/デバッグ環境の評価スイートが含まれています。そのほかに、プロセッサのアプリケーション・プログラム例、CE認定の電源、USBケーブルも提供します。

VisualDSP++開発／デバッグ環境は、最高12Mビット／秒で動作するUSBベースのデバッグ・インターフェースを使用し、標準的なデバッグ機能（メモリの読み出し／書き込み、レジスタの読み出し／書き込み、実行可能なファイルのロードと実行、ブレークポイントのセットとクリア、アセンブリ、C、C++ソース・コードのシングル・ステップ実行）を提供します。内蔵ソフトウェア・ツールの評価版は、EZ-KIT Liteでしか使用できません。さらに高速で無制限のデバッグを行う場合は、別売製品JTAGエミュレータ・ファミリーとVisualDSP++のフル・バージョンをご利用ください。

3つの拡張コネクタによって、Blackfin EZ-Extender™ドーター・ボード（別売）をADSP-BF561 EZ-KIT Liteに接続できます。これによって、アナログ・デバイセズの多種多様な高速コンバータ（HSC）評価ボードやOV6630 OmniVisionカメラ評価ボードをEZ-KIT Liteに接続することができます。

CROSSCORE開発ツール

ADSP-BF561 EZ-KIT Liteは、アナログ・デバイセズのCROSSCORE™ ツール製品ラインの1つであり、総合的な開発ツール・セットです。これを使用することで、エンジニアはシステムの開発と最適化を簡単に、また確実に行うことができます。

CROSSCOREコンポーネントは以下のものを提供します。

- VisualDSP++開発／デバッグ環境
- EZ-KIT Lite評価キット
- EZ-Extenderドーター・ボード
- エミュレータ

使いやすいVisualDSP++統合開発環境は、開発、デバッグ、配備をスピードアップするだけでなく、製品開発サイクルを短縮して、製品化までの時間を短くします。EZ-KIT Lite評価キットによって、アナログ・デバイセズの組み込みプロセッサとDSPファミリーの性能が簡単に調べられます。EZ-Extenderドーター・ボードは、アナログ・デバイセズやサードパーティが提供するさまざまなペリフェラルを使用したり、EZ-KIT Lite評価キットの拡張インターフェースへの接続を可能にします。PCIとUSB両方のホスト・プラットフォームで使用できるエミュレータによって、短時間にオンチップ・デバッグができます。アナログ・デバイセズは、あらゆる設計技術者のために最先端の開発ソリューションを今後もさらに拡大していきます。

組み込みプロセッサとDSP

アナログ・デバイセズは、組み込みソリューションとデジタル・シグナル・プロセッシング・ソリューションのリーディング・メーカーです。低消費電力のADSP-21xx DSPファミリーから高性能なBlackfinおよびTigerSHARC® プロセッサ、また低価格のSHARC® DSPから、ますます拡大する多様なアプリケーションに理想的な集積ミックスド・シグナルDSPまで豊富な製品を提供しています。アナログ・デバイセズの高度な設計技術は、高速処理、大量のメモリ、低消費電力、シンプルなシステム統合を可能にします。アナログ・デバイセズの製品と技術は、専門家による技術サポート、総合的な開発ツール、サードパーティ開発者の独立したネットワークであるDSP Collaborativeに支えられ、企業の競争力を高めます。アナログ・デバイセズのプロセッサとDSPの詳細については、www.analog.com/jp/processorsをご覧ください。

CROSSCOREツールのサポート

Tel: 1-800-ANALOGD

Email: dsptools@analog.com

Web: www.analog.com/jp/processors/tools



www.analog.com/jp/processors/tools

アナログ・デバイセズ株式会社

本社 〒105-6891 東京都港区海岸1-16-1 ニューピア竹芝サウスタワービル
電話03(5402)8200

大阪営業所 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-5-36 新大阪MTビル2号
電話06(6350)6868